

LinkStation™ ネットワーク対応ハードディスク ~簡単接続ガイド~

はじめにお読みください

最初のセットアップ

LinkStationをセットアップする方へ(1台目のパソコン)

Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98, Windows Server 2003をお使いの方へ

本紙おもて面に記載の手順1~10にしたがってセットアップしてください。
※Windows 95/NT4.0、Mac OS X 10.2以前では、LinkNavigatorでセットアップすることはできません。

Mac OS X 10.3以降をお使いの方へ

手順5~10はWindows環境での手順です。Mac OS X 10.3以降をお使いの方は、ユーティリティCD内の「LinkNavigator」アイコンをダブルクリックし、LinkNavigatorの表示にしたがってセットアップしてください(「NAS Navigator2」は、必ずインストールしてください)。

2台目以降のパソコン

2台目以降のパソコンで使用する方へ

※Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98, Windows Server 2003, Mac OS X 10.3以降でセットアップ完了後に、セットアップしたパソコンとは別のパソコンでTeraStationを使用するための手順を説明しています。

Windows Vista/XP/2000/Me/98SE/98, Windows Server 2003をお使いの方へ

本紙うら面「2台目以降のパソコンで使用する方へ」にしたがって、LinkStationをネットワークドライブとして割り当ててお使いください。

Windows 95/NT4.0, Mac OSをお使いの方へ

付属のユーティリティCDに収録されている「LinkStation設定ガイド」・「LinkStationをネットワークドライブに割り当てる」を参照してください。

7 セットアップのながれをお読みください。



※LinkStationの設置場所が離れている環境でお使いの方へ

[手順4]までをあらかじめ確認してから、離れた場所のLinkStationの接続、ランプの確認をしてください。

【手順1】 LinkStationを設置します

画面の指示にしたがって電源ケーブルと付属のLANケーブルを接続します。[次へ]をクリックします。

【手順2】 LANケーブルのもう一方をパソコンやハブに接続します

画面の指示にしたがって【手順1】で接続したLANケーブルのもう片方のコネクタをハブ(ルータ)またはパソコンに接続します。[次へ]をクリックします。

【手順3】 LinkStationの電源を入れます

画面の指示にしたがって電源スイッチを押します。[次へ]をクリックします。

【手順4】 Link/ACTランプの点灯を確認します

画面の指示にしたがってLINK/ACTランプの点灯を確認します。[次へ]をクリックします。

※ハブ(ルータ)、パソコンの電源スイッチはONになっていますか? LANケーブルを接続するハブ(ルータ)またはパソコンの電源スイッチがONになっていないとLINK/ACTランプは点灯しません。

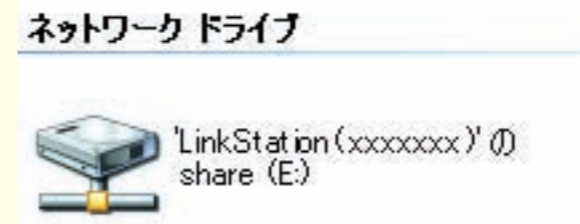
※まだセットアップしていないLinkStationが複数あった場合、LinkStationの選択画面が表示されます。

8 以降は画面の指示にしたがって、LinkStationのセットアップを行ってください。

※LinkNavigatorで自動設定された内容は、デスクトップにテキストファイルとして保存されます。

9 「設定完了です」と表示されたら[次へ]をクリックします。

10 【マイコンピュータ(またはコンピュータ)】の中に、ネットワークドライブアイコンが追加されています。



※画面はWindows XPの例です。

以上でセットアップは完了です。ネットワークドライブとして追加されたLinkStationは、他のハードディスクと同じようにお使いいただけます。

1 パッケージの内容を確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

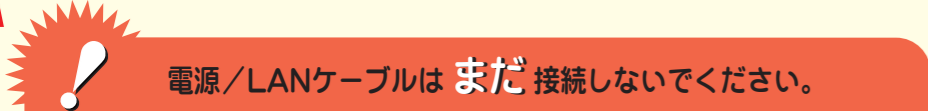
- LinkStation本体..... 1台
- 電源ケーブル..... 1本
- LANケーブル(ストレート/2m)..... 1本
- ユーティリティCD(ハイブリッドCD-ROM)..... 1枚

※次のものが収録されています。
・NAS Navigator2 (LinkStationの検索・表示・設定/Windows&Mac OS 10.3以降)
・簡単バックアップ (パソコンのデータをバックアップ/Windows)
・ファイル共有セキュリティレベル変更ツール (Windows Vista、Windows Server 2003)
・LinkStation設定ガイド (Windows&Mac OS)
・Acrobat Reader (PDFファイル閲覧ソフトウェア/Windows)

✓はじめにお読みください(本紙)..... 1枚

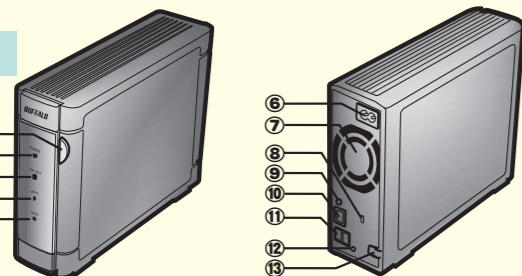
※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2 本製品を縦置きの向きに設置します。



電源/LANケーブルはまだ接続しないでください。

各部の名称



- ①電源スイッチ
電源ON: 電源スイッチを押します。
電源OFF: 電源スイッチを2秒押し続けます。
- ②電源ランプ
電源ON: 緑色に点灯
電源OFF: 消灯
起動中/終了中: 緑色に点滅
- ③LINK/ACTランプ
緑色に点灯: リンク時
緑色に点滅: アクセスタイム
- ④INFOランプ
メッセージがあるときに橙色に点滅します。詳しくは付属のユーティリティCDに収録されている「設定ガイド」をお読みください。
- ⑤ERRORランプ
エラーが発生したとき赤色に点滅します。詳しくは付属のユーティリティCDに収録されている「LinkStation設定ガイド」をお読みください。
- ⑥電源コネクタ
付属の電源ケーブルを接続します。
- ⑦ファン
ファンを巻くような設置はしないでください。
- ⑧盗難防止用ワイヤーホール
市販のワイヤーなどで固定することができます。
- ⑨初期化スイッチ
LinkStation動作時(電源ランプ点灯)に、ボールペンの先などで3秒間押し続けること、本製品の設定内容(IPアドレス、イーサネットフレームサイズ設定、管理者/パスワード)が出荷時設定に変更されます。
- ⑩LANポート
LANケーブルを接続します。
- ⑪USBコネクタ(USB2.0/1.1 シリズA)×2
弊社製USB接続外付けハードディスクや対応UPSをLinkStationに接続できます。
※ハードディスクやUPS以外のUSB機器(USBハブなど)の接続には対応していません。
- ⑫アースグラウンド
市販のアース線を別途購入し、接地してください。
- ⑬フック
電源ケーブルを抜けないように、フックにかけて固定します。

3 パソコン本体の電源スイッチをONにし、パソコンを起動します。

※DHCPサーバが設定されている環境では、本製品を接続して電源スイッチをONにするだけで使用することができます(必ず電源スイッチをONにするより先に接続してください)。但しこの場合、日時設定、ワークグループ設定、ネットワークドライブ割り当て等が設定されておりません。これらを自動設定する手順4以降を行うことをおすすめします。

メモ

ウイルス対策ソフトやOSのファイアウォール機能が有効に設定されている場合、本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。

4 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。

LinkNavigatorが起動します。

※画面の色数は【High Color(16ビット)】以上に設定しておいてください。256色以下では、LinkNavigatorの画面が正しく表示されません。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[LSNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続けるにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

5 セットアップを実行します。



「かんたんスタート」をクリックします。

※この画面が表示されないときは? ユーティリティCD内に収録されている アイコン (LSNavi.exe) をダブルクリックしてください。

6 セットアップを実行します。



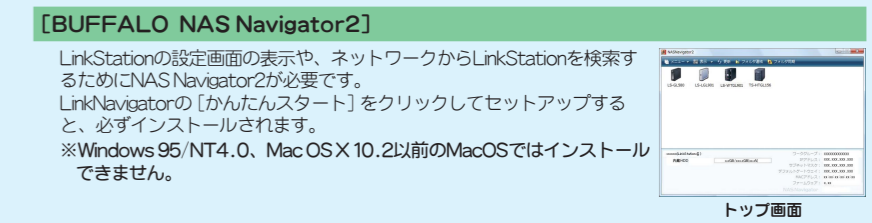
「LinkStationのセットアップ」をクリックします。

仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)をご参照ください。

- LANポート
規格: 1000BASE-T: IEEE802.3ab準拠
100BASE-TX: IEEE802.3u準拠
10BASE-T: IEEE802.3準拠
転送速度: 1000Mbps全二重(自動認識)
100Mbps全二重/半二重(自動認識)
10Mbps全二重/半二重(自動認識)
コネクタ: RJ-45型8極コネクタ
アクセス方式: CSMA/CD方式
※LinkStationはLAN接続タイプのハードディスクです。パソコンのUSBコネクタに接続して使用することはできません。
- 対応プロトコル
TCP/IP、AppleTalk
- 対応ネットワークファイルシステム
SMB(CIFS、AFP、FTP)
- 平均消費電力
17W (LinkStationのUSBコネクタ未使用時)
- フォーマット
出荷時にフォーマット済み
- 動作環境
温度: 5~35℃ 湿度: 20~80%(結露なきこと)
- USB2.0/1.1コネクタ(シリーズA)×2搭載
対応USB機器 (USBハブやリムーバブル機器の接続には対応していません。)
・弊社製USB接続ハードディスク
※DUB/DUSシリーズは非対応です。
※ハードディスクの接続は台数までです。
※第1パーティション(領域)のみ認識されます。第2パーティション以降は認識できません。
※LinkStationにHD-DU2シリーズを接続して使用すると、HD-DU2シリーズのダイレクトコピー機能を使用できません。ダイレクトコピー機能を使用したいときは、HD-DU2シリーズをパソコンに接続し、HD-DU2シリーズ付属のDiskFormatterでフォーマットしてください。
- ・APC社製USB接続UPS
※対応UPS製品名は弊社ホームページ(buffalo.jp)に記載されています。UPSを購入前にあらかじめご確認ください。
- Jumbo Frameフレーム長
1,518/4,102/7,422/9,694 Bytes (ヘッダ14Bytes+FCS 4Bytes含む)

付属のユーティリティCD (LinkNavigator) では、次のソフトウェアやマニュアルをインストールすることができます。
セットアップ中表示される選択画面でソフトウェアを選んでインストールします (LinkNavigatorの「オプション」をクリックし、画面の指示にしたがってインストールすることもできます)。



【ファイル共有セキュリティレベル変更ツール】

LinkStationの設定画面で「認証サーバ連携機能を利用したアクセス制限」を設定するときは、Windows Vista、Windows Server 2003のセキュリティを変更する必要があります。[スタート]・[BUFFALO]・[ファイル共有セキュリティレベル変更ツール]・[ファイル共有セキュリティレベル変更ツール]で「ファイル共有のセキュリティレベルを変更する」を選択すると変更することができます(元に戻すときは、「元に戻す」を選択します)。Windows Vista、Windows Server 2003のみインストールされます。
※初期セットアップ中、「セキュリティレベルを変更します。よろしいですか?」と表示されます。[はい]をクリックしたときは、画面の指示にしたがってパソコンを再起動してください。

【簡単バックアップ】

パソコンのデータをLinkStationにバックアップしたいときに便利なユーティリティです。使いかたについてはセットアップ後に、[(すべての)プログラム]・[BUFFALO]・[簡単バックアップ]・[簡単バックアップマニュアル]をご参照ください。
※Windows 95/NT4.0、Windows Server 2003、Mac OSでは使用できません。
※LinkStationのデータをバックアップしたいときは、LinkStationの設定画面で行います。

【LinkStation設定ガイド (LinkStationマニュアル)】

LinkStation 設定ガイド (HTML形式) を読むためのショートカットアイコンをデスクトップにコピーします。本製品の制限事項や設定手順が記載されています。

【Acrobat Reader】

マニュアルには一部PDFファイルが含まれています。PDFファイルを読むにはパソコンにAdobe Readerがインストールしてある必要があります。Acrobat Readerがない環境をお使いの場合にインストールしてください。使いかたについてはAcrobat Readerのヘルプを参照してください。

※インストールしたソフトウェアを削除するには、LinkNavigatorの「オプション」・[ソフトウェアの削除]をクリックしてください。以降は画面のメッセージにしたがって操作します。

LinkNavigatorでセットアップできないとき、セットアップしてもLinkStationが使用できないときは、付属のユーティリティCDに収録されている「LinkStation設定ガイド」の「困ったときは」をお読みください。

代表的な現象と原因を以下に記載します。

現象: 初期設定中に、「LinkStationが見つかりませんでした」「接続可能なLinkStationはありません」「設定を完了できません」と表示される。

- 原因1. LANケーブルが接続されていない
電源ケーブルとLANケーブルを接続し直し、再度LinkStationの電源を入れなおしてください。
- 原因2. ファイアウォール機能が有効となっている、常駐ソフトがインストールされている
ファイアウォール機能を無効にする、またはファイアウォール機能が有効となっているソフトをアンインストールして再度検索をお試しください。
- 原因3. 無線、有線アダプタがそれぞれ有効になっている
LinkStationに接続するためのLANアダプタ以外を無効にしてください。
- 原因4. LANケーブルの不良、または接続が不安定になっている
接続するハブのポートやLANケーブルを変更してお使いください。
- 原因5. お使いのLANボード/カード/アダプタが故障している
LANボード/カード/アダプタを変更してお使いください。
- 原因6. お使いのLANボードやハブの伝送モードが設定されていない
LANボードやハブ側で伝送モードを「10M半二重」または「100M半二重」に変更してください。
LANボードやハブによっては、伝送モードが【Auto Negotiation】(自動認識)に設定されていると、ネットワークに正しく接続できないことがあります。
- 原因7. ネットワークブリッジが存在する
使用していないネットワークブリッジが構成されている場合は、削除してください。
- 原因8. 異なるネットワークから検索を行っている
ネットワークセグメントを超えて検索を行うことはできません。検索するパソコンと同一のセグメントにLinkStationを接続してください。
- 原因9. TCP/IPが正しく動作していない
LANアダプタのドライバを再インストールしてください。
- 原因10. セットアップが2回目以降である(すでに一度セットアップを行っている)。
製品の初期化スイッチで初期化を行ってください。初期化につきましてはユーティリティCDに収録されている「LinkStation設定ガイド」の「その他各種設定手順例」をご参照ください。

画面で見えるマニュアルの読み方 「LinkStation 設定ガイド」

ユーティリティCDをパソコンにセットし、自動的に起動した画面(LinkNavigator)で、[マニュアルを読む]をクリックしてください。LinkStation設定ガイド(HTML形式)が表示されます。
LinkStation設定ガイドには、「困ったときは」「ネットワークドライブ割り当て手順」「FTPサーバ機能設定方法」「アクセス制限設定方法」「フォーマット」「パスワードの変更」などが記載されています。

※LinkStation設定ガイドはInternet Explorer6以降、またはFirefox1.5以降でご覧ください。バージョンが古いと正常に表示できません。古いときは最新のバージョンにアップデートしてください。

